

■ 教員の著書・論文(ABC順) ■

(2010.12~2011.11)

【Els-Marie Anbäcken】

- 「Sociocultural reflections on caregiving roles in Japan and Sweden; thesis」(論文・単) / 『Japanese Journal of Human Sciences of Health-Social Services』 Vol.18No.1 pp.41-47、Tokyo Doho Engokai 2011.09

【遠藤 知子】

- 「社会的協働と民主主義の境界」(論文・単) / 『年報政治学』2011-I pp.187-207、木鐸社 2011.06

【藤井 美和】

- 「How to live and how to die」: Y.nakano & E.Donnery 編著 / 『Living in Society: From People to Persons』 pp.98-99 (著書・共)、南雲堂 2011.03
- 「視察報告: イギリスの子どものホスピス— LTC(Life-threatening conditions) の子どもたちの生と死を支える取り組み」(論文・共) / 『甲南女子大学研究紀要、看護学・リハビリテーション学編』第5巻 pp.187-192、甲南女子大学研究紀要 2010.12
- 「スピリチュアル・ケアと全人医療」(論文・単) / 『第62巻10号』 pp.11-12、キリスト教医科連盟 2010
- 「援助者の信仰とキリスト教社会福祉実践」 / 『キリスト教社会福祉研究』43号 pp.122-124、2011.01
- 「真の援助を考える—死生学の視点から」(論文・単) / 『死の臨床』341 pp.61-62、日本死の臨床研究会 2011.06
- 「『いのち』へのまなざし」(論文・単) / 『2011年度 ホスピス・緩和ケアボランティア研修会報告書』 pp.3-15、日本病院ボランティア協会 2011.10

【福居 誠二】

- 「Developing intercultural communicative competence through video web-chat and international student exchange sessions」(論文・共) / 『LET 関西支部研究』13号 pp.125-145、2011.03
- 「Developing intercultural communicative competence through guest speaker sessions—Two case studies」(論文・共) / 『Human Welfare』第3巻第1号 pp.23-52、関西学院大学人間福祉学部研究会 2011.03
- 「Guest lecturer sessions as springboards for creativity」(論文・共) / 『JALT2010 Conference Proceedings,Tokyo』 pp.293-300、JALT 2011.10
- 「Language Education in Nepal can Stimulate Japanese University」(投稿記事・単) / Khwopa Sanchar・Naya Sanchar Darshan Weekly, Nepal 2011.9

【Joan Elizabeth Gilbert】

- 「Improving Japanese EFL learners' performance through self-regulated strategy development」(論文・単) / 『NEAR 2010 Conference Proceedings』 pp.1-18、2011.02

- 「Developing intercultural communicative competence through guest speaker sessions—Two case studies」(論文・共) / 『Human Welfare』第3巻第11号 pp.23-52、関西学院大学人間福祉学部研究会 2011.03

【林 直也】

- 「野外教育施設利用者の満足度と再利用意図に関する研究」(論文・共) / 『キャンプ研究』第14巻第2号 pp.45-53、社団法人日本キャンプ協会 2011.01

【井出 浩】

- 「災害と子どもの心のケア—精神医学の立場から—」(論文・単) / 『臨床心理学』第11巻第4号 pp.563-568/ 金剛出版 2011.07

【池埜 聡】

- 「総論『震災障害者』: 忘れられた存在からの脱却にむけて」(論文・単) / 『災害復興研究』第4巻 pp.11-26、2011.06

【今井 小の実】

- 『よくわかる 社会福祉の歴史』(著書・共) / ミネルヴァ書房 2011.09
- 「〔調査報告〕ストラスプールの社会福祉行政(2)」(論文・単) / 『Human Welfare』第3巻第1号 pp.107-121、関西学院大学人間福祉学部研究会 2011.03
- 「戦前日本の救貧制度と家族の変容—方面委員制度を通して—」(論文・単) / 『比較家族史研究』第25号 pp.7-31、比較家族史学会 2011.03

【石川 久展】

- 『社会福祉士国家試験過去問題解説集』(著書・共) / 中央法規出版 2011.05

【甲斐 知彦】

- 『野外教育における安全管理と安全学習』(著書・共) / 杏林書院 2011.07
- 「兵庫県自然学校における実施期間の弾力化による影響—4泊5日の実施を受けて—」(論文・共) / 『兵庫県立南但馬自然学校平成21・22年度研究紀要』 pp.1-18、兵庫県立南但馬自然学校 2011.03
- 「Epidemiological Feature of Prostate Cancer and Testicular Tumors in Japan」(レフェリー付論文・共) / 『Journal of Physical Fitness, Nutrition and Immunology』 Vol.21No.2,2011 pp.116-122、2011.06

【川村 暁雄】

- 『グローバル政治理論』(著書・共) / 人文書院 2011.06

【小西 加保留】

- 『医療福祉学の道標』(著書・共) / 金芳堂 2011.01
- 「ケアマネジメント業務自己評価尺度の開発—介護支援専門員が業務遂行のために必要とする技能修得の測定—」(論文・共) / 『厚生指標』第58巻第6号 pp.8-13、厚生統計協会 2011.06

【小西 砂千夫】

- 『市場と向き合う地方債—自由と財政秩序維持のバランス』(著書・単) / 有斐閣 2011.03
- 「Municipal Amalgamation in Japan: background, experiences and outcomes」(論文・単) / 『外国語紀要社会科学篇』Vol.15 関西学院大学 2011.01
- 「平成22年度補正予算と地方財政」(論文・単) / 『地方財務』2011.01
- 「地方分権改革の手順とスピード感：急進的改革を求める声に応えるべきか」(論文・単) / 『市政(全国市長会)』2011.01
- 「平成23年度地方財政への対応」が示す歳入フレーム」(論文・単) / 『地方財務』2011.02
- 「民主党連立政権の地方財政の当面の課題」(論文・単) / 『地方財務』2011.03
- 「地方財政—税と社会保障一体改革における地方」(論文・単) / 『地方自治職員研修』2011.04
- 「地方交付税のヒミツ」(論文・単) / 『地方財務』2011.04～2012.03
- 「東日本大震災からの早期復旧に向けての補正予算(第1次)と地方への財政支援の考え方について」(論文・単) / 『地方財務』2011.06
- 「南相馬市のいま(2011年6月)—3カ月を経過しても原発災害で復旧すら進まない」(論文・単) / 『地方財務』2011.07
- 「地方分権改革の動向」(論文・単) / 『租税研究』2011.08
- 「地方財政制度の理論的フレームワーク」(論文・単) / 『地方財政』2011.08
- 「復旧・復興に向けての財政支援の課題」(論文・単) / 『ガバナンス』2011.08
- 「南相馬市のいま(その2)—頭を悩ます政策の諸課題」(論文・単) / 『地方財務』2011.09
- 「政策実現を促す自治体財務のマインド」(論文・単) / 『ガバナンス』2011.11

【前橋 信和】

- 「虐待とは何か」(論文・単) / 『チャイルドヘルス』vol.14 No. 3 pp.8-11、診断と治療社 2011.02

【牧里 毎治】

- 『福祉系NPOのすすめ』(著書・共) / ミネルヴァ書房 2011.04

【松岡 克尚】

- 「障害者ソーシャルワークにおける新たな交互作用モデ

ル—『開き直り』戦略をとおして—」: 松岡克尚・横須賀俊司編著『障害者ソーシャルワークへのアプローチ—その構築と実践におけるジレンマ』pp.55-92(著書・共) / 明石書店 2011.05

- 「福祉用具は障害者を幸福にするか—アイデンティティ構築とディスアビリティの狭間で—」: 松岡克尚・横須賀俊司編著『障害者ソーシャルワークへのアプローチ—その構築と実践におけるジレンマ』pp.239-264(著書・共) / 明石書店 2011.05
- 「ソーシャルワークの社会観」(論文・単) / 『ソーシャルワーク研究』364 pp.42-52、相川書房 2011.01
- 「精神障害者関係予算に見る方向性と課題」(その他・単) / 『ノーマライゼーション』pp.28-29、財団法人日本障害者リハビリテーション協会 / 2011.03

【嶺重 淑】

- 『キリスト教入門—歴史・人物・文学』(著書・単) / 日本キリスト教団出版局 2011.03
- 『聖典と現代社会の諸問題—聖典の現代的解釈と提言』(著書・共) / キリスト新聞社 2011.08
- J. ロロフ『イエス—時代・生涯・思想』(翻訳・共) / 教文館 2011.03
- 『新約本文学演習—ルカ福音書I—ギリシア語新約語法(蛭沼寿雄著作選集第2巻)(解題・共) / 新教出版社 2011.09
- 「ルカの誕生物語—ルカ1:5-2:52の伝承と編集」(論文・単) / 『関西学院大学キリスト教と文化研究』第12号 pp.21-38、関西学院大学キリスト教と文化研究センター 2011.03
- 「幸いと禍いの言葉における貧者と富者」(論文・単) / 『ヴィア・メディア(VIA MEDIA)』第6号 pp.1-16、ウイリアムス神学館 2011.07

【溝畑 潤】

- 「アイルランド人ラグビーコーチから見た『JAPANESE RUGBY』」(論文・共) / 『滋賀大学経済学部研究年報』Vol.17 pp.17-32、滋賀大学経済学部 2010.10

【村上 陽子】

- 『関西学院大学 スペイン語1—文法と会話—』(著書・共) / 朝日出版社 2011.04
- 『関西学院大学 スペイン語2—文法と会話—』(著書・共) / 朝日出版社 2011.04

【室田 保夫】

- 『小橋勝之助日記「天路歷程」』(編著・共) / 博愛社 2011.10
- 「留岡幸助と家庭学校機関誌『人道』: 近代日本の社会事業雑誌」(論文・単) / 『キリスト教社会問題研究』59 pp.121-154、同志社大学人文科学研究所 2010.12
- 「近代日本の社会事業雑誌:『教誨叢書』」(論文・単) / 『関西学院大学人権研究』15 pp.1-17、関西学院大学人権教育研究室 2011.03

- 「小橋勝之助日誌(五)「天路歷程」(資料紹介・共)/『Human Welfare』3(1) pp.177-186、関西学院大学人間福祉学部研究会 2011.03
- 【中塘 二三生】
 - 「健康づくりを目指した卓球用プログラムの開発と有用性一体力の向上と安全性に関する研究」(論文・共)/『大阪体育学研究』第49巻 pp.39-48、大阪体育学会 2011.03
- 【中野 陽子】
 - 『Living in Society: From People to Persons』(著書・共)/南雲堂 2011.01
 - 「授与動詞構文の産出における日本人英語学習者の統語計画:絵描写課題に基づく検討」(論文・共)/『JACET Kansai Journal』13 pp.50-60、2011.03
 - 「Developing intercultural communicative competence through guest speaker sessions—Two case studies」(論文・共)/『Human Welfare』3(1) pp.23-52、関西学院大学人間福祉学部研究会 2011.03
 - 「Developing intercultural communicative competence through video web-chat and international student exchange sessions」(論文・共)/『LET 関西支部研究収録』13 pp.125-145、2011.03
 - 「An Eye-Tracking Study on Ambiguous Relative-Clause Attachments in L2 English for Japanese Learners of English」(論文・共)/『電子情報通信学会技術研究報告』111 pp.79-82、2011.08
 - 「Guest lecturer sessions as springboards for creativity」(論文・共)/『JALT2010 Conference Proceedings』pp.293-300、2011.07
- 【大和 三重】
 - 「Unit 12 Ageism 年齢による差別や偏見をなくすために」:中野陽子編『Living in Society:From People to Persons』pp.72-77(著書・共)/南雲堂 2011.01
 - 「Role of NPOs to Promote "Aging in Place": Enhancing the Establishment of an Informal Support System in the Neighborhood」(論文・単)/『KWANSEI GAKUIN UNIVERSITY SOCIAL SCIENCES REVIEW』Vol. 15 pp.1-12、Kwansei Gakuin University 2011.02
 - 「ケアマネジメント業務自己評価尺度の開発—介護支援専門員が業務遂行のために必要とする技能修得度の測定—」(論文・共)/『厚生指標』第58巻第6号 pp.8-13、厚生統計協会 2011.06
- 【才村 純】
 - 『児童福祉事業:母子保健マニュアル改訂7版』(著書・共)/南山堂 2010.12
 - 「これから日本が進むべき方向とは」:津崎哲郎・橋本和明編著『児童虐待はいま—連携システムの構築に向けて(第3刷)』(著書・共)/ミネルヴァ書房 2010.12
 - 「第9章3 児童虐待への対応」:網野武博・迫田圭子編『四訂・保育所運営マニュアル—保育指針を實踐に活かす』(著書・共)/中央法規 2011.03
 - 「第7章15 児童虐待」:荻野悟郎編『子どもの保健』(著書・共)/診断と治療社 2011.02
 - 「第3章第1節児童家庭福祉の法体系」:新保育士養成講座編纂委員会編『新保育士養成講座第3巻児童福祉』(著書・共)/全国社会福祉協議会 2011.03
 - 「第3章第2節児童家庭福祉の実施体制」:新保育士養成講座編纂委員会編『新保育士養成講座第3巻児童福祉』(著書・共)/全国社会福祉協議会 2011.03
 - 「第1部第3章第1節子ども家庭の福祉を図るための法体系と社会資源」:新保育士養成講座編纂委員会編3『新保育士養成講座第10巻家庭支援論』(著書・共)/全国社会福祉協議会 2011.03
 - 「第5章児童家庭福祉制度における組織および団体の役割と実際」:社会福祉学習双書2011『児童家庭福祉論—児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度』(著書・共)/全国社会福祉協議会 2011.03
 - 「第4章子ども家庭福祉の現状、課題と展望(2)—子どもと女性の権利擁護」:岸井勇雄・無藤隆・柴崎正行監修『子ども家庭福祉の新展開』(著書・共)/同文書院 2011.04
 - 『子ども虐待の予防とケアのすべて(追録)』(編著・共)/第一法規 2011.01
 - 『子ども虐待の予防とケアのすべて(追録)』(編著・共)/第一法規 2011.08
 - 「児童相談所の専門性の確保のあり方に関する研究—自治体における児童福祉司の採用・任用の現状と課題」(論文・共)/『平成21年度研究報告書』pp.1-95、社会福祉法人横浜博萌会子どもの虹情報研修センター(日本虐待・思春期問題情報研修センター) 2011.04
 - 「子ども虐待防止と親権制度の改正⑤—親権制度の見直しの論点と方向性(3)(連載)」(論文・単)/『保育界』第436号(通巻538号) pp.28-29、日本保育協会 2010.12
 - 「児童相談と虐待相談の実際①」(論文・単)/高野陽他編『判例地方自治』No.336 pp.103-106、ぎょうせい 2011.01
 - 「子ども虐待防止と親権制度の改正⑥—親権制度の見直しの論点と方向性(4)(連載)号」(論文・単)/『保育界』第437号(通巻539号) pp.26-28、日本保育協会 2011.01
 - 「子ども虐待防止制度の現状と課題」(論文・単)/『月報司法書士』No.467 pp.10-15、日本司法書士会連合会 2011.01
 - 「児童虐待防止制度の概要と課題(企画・著)」(論文・単)/『チャイルドヘルス』vol.14 No.3 pp.16-18、診断と治療社 2011.02
 - 「通告とは『チャイルドヘルス』(企画・著)」(論文・単)/『チャイルドヘルス』vol.14 No.3 pp.44、診断と治療社 2011.02
 - 「家族再統合援助の実態と課題(企画・著)」(論文・単)/『チャイルドヘルス』vol.14 No.3 pp.45、診断と治療社 2011.02

- 「子供の人權：深刻化する児童虐待～私たち一人一人にできること」(論文・単) / 『東京都教育委員会人權啓発資料：みんなの幸せをもとめて』 pp.7-9、東京都教育委員会 2011.03
- 「子どもを守る 未来を育む」(論文・単) / 『兵庫人權ジャーナルきずな』2011年5月号 pp.2、兵庫県・(公財)兵庫県人權啓発協会 2011.05
- 「親権制度改正の動向—社会保障審議会児童部会『児童虐待防止のための親権の在り方に関する専門委員会報告書』の概要」(論文・単) / 『はらっぱ』No.317 pp.30-31、社団法人子ども情報研究センター 2011.05
- 「児童福祉法の一部改正について～親権制度の改正を中心に」(論文・単) / 『人權のひろば』No.81 pp.4-5、財団法人人權擁護協力会 2011.09
- 「厳しさを増す児童相談所児童福祉司の職場環境—その現状と支援を考える」(論文・単) / 『月刊福祉』第94巻第11号 pp.30-33、全国社会福祉協議会 2011.01
- 「今を読み解く—児童虐待の防止に向けて」(論文・単) / 『日経新聞』10月9日(朝刊) pp.19、日経新聞社 2011.01
- 「親権者不同意の一時保護について(基調講演)」(講演・単) / 『全児相』通巻第90号 pp.21-43、全国児童相談所長会 2011.02
- 「児童虐待における困難ケースの保護者への専門的な対応」(講演・単) / 『全児相』通巻第90号 pp.45-78、全国児童相談所長会 2011.02
- 「市立中学校生徒宅火災事案に関する調査報告書」(報告書・共) / 『市立中学校生徒宅火災事案に関する調査報告書』宝塚市立中学校生徒宅火災事案に関する調査専門委員会 pp.1-31、宝塚市 2011.05
- 「奈良県児童虐待対策検討会検討結果報告書」(報告書・共) / 『奈良県児童虐待対策検討会』pp.1-13、奈良県 2011.06
- 「子ども虐待による死亡事例等の検証結果等について」(報告書・共) / 『社会保障審議会児童部会児童虐待等要保護事例の検証に関する専門委員会第7次報告』pp.1-151、社会保障審議会児童部会児童虐待等要保護事例等の検証に関する専門委員会 2011.07

【坂口 幸弘】

- 「『グリーフケア—見送る人の悲しみを癒す—』(著書・共) / 毎日新聞社 2011.03
- 「遺族へのグリーフケアとスタッフ自身のケア」(論文・単) / 『臨床老年看護』18巻1号 pp.15-20、日経研 2011.01
- 「遺族ケア」(論文・単) / 『がん治療レクチャー』2巻3号 pp.614-618、総合医学社 2011.07
- 「死別による悲嘆とはなにか?」(論文・単) / 『EB NURSING』11巻4号 pp.39-45、中山書店 2011.09
- 「複雑性悲嘆とは?」(論文・単) / 『EB NURSING』11巻4号 pp.47-53、中山書店 2011.09
- 「悲嘆のプロセスを理解する」(論文・単) / 『EB NURSING』11巻4号 pp.55-60、中山書店 2011.09

- 「医療従事者に求められるケア」(論文・単) / 『EB NURSING』11巻4号 pp.61-66、中山書店 2011.09
- 「これからのグリーフケアを語る」(対談・共) / 『月刊仏事』127 pp.38-43、鎌倉新書 2011.04

【佐藤 洋】

- 「急性冠症候群の遺伝子多型」(総説・単) / 『Current Therapy』pp.85、ライフメディコム 2011.01
- 「急性冠症候群の遺伝因子」(総説・単) / 『The LIPID』22(3) pp.261-266、メディカルレビュー社 2011.07
- 「Longitudinal risk of cardiovascular events in relation to depression symptoms after discharge among survivors of myocardial infarction」(論文・共) / 『Circulation Journal』75 pp.2878-2884、2011.12
- 「SNPs on chromosome 5p15.3 associated with myocardial infarction in Japanese population」(論文・共) / 『J Hum Genet』56(1) pp.47-51、2011.01
- 「Oral treatment with nicorandil at discharge is associated with reduced mortality after acute myocardial infarction」(論文・共) / 『J Cardiol』75(12) pp.2878-2884、2011.11
- 「アスピリンは心筋細動患者の脳梗塞発症予防に効果はあるのでしょうか?」(論文・単) / 『Geriatric Medicine』第49巻第11号 pp.1323-1326、ライフ・サイエンス 2011.11

【杉野 昭博】

- 『リーディングス日本の社会福祉第7巻 障害と福祉』(著書・共) / 日本図書センター 2011.02
- 「岡部耕典著『ポスト障害者自立支援法の福祉政策—生活の自立とケアの自律を求めて』」(書評・単) / 『福祉社会学研究』8号 pp.140-144、東信堂 2011.05

【高杉 公人】

- 「ステップアップリスニング&リーディング演習 Unit8 Social Work Field Training」: 中野陽子編『Living in Society: From People to Persons』pp.48-53 (著書・共) / 南雲堂 2011.03

【武田 文】

- 「フィリピンの村で戦争被害を語り継ぐ」: 小國和子・亀井伸孝・飯嶋秀治編著『支援のフィールドワーク』(著書・共) pp.182-184 / 世界思想社 2011.04
- 「ソーシャルワークとアクションリサーチ (1): アクションリサーチの概要」(論文・単) / 『ソーシャルワーク研究』37巻1号 pp.46-54、相川書房 2011.04
- 「Facilitating youth action for sustainable community using Photovoice」(論文・単) / 『Kwansei Gakuin University Social Sciences Review』Vol.15 pp.13-23、Kwansei Gakuin University 2011.02
- 「ソーシャルワークとアクションリサーチ (2): PLAによる組織のエンパワメント」(論文・単) / 『ソーシャルワーク研究』37巻2号 pp.135-144、相川書房 2011.07

- 「ソーシャルワークとアクションリサーチ (3) : フォトボイスによるコミュニティのエンパワメント」(論文・単) / 『ソーシャルワーク研究』37巻3号 pp.220-230、相川書房 2011.10
- 「写真展『赤い家の真実～戦争被害を語り継ぐ～』: フォトボイスによるアドボカシー活動」(論文・単) / 『先端社会研究所紀要』第6号 pp.157-168、先端社会研究所 2011.10

【山 泰幸】

- 「小松和彦に聞く「構造主義と私—『神々の精神史』から30年余り」」(座談会・共) / 『比較日本文化研究』第14号 pp.75-104、風響社 2010.12
- 「民俗学の研究動向」(評論・共) / 『(年報) 村落社会研究』第47号 pp.248-259、農山漁村文化協会 2011.10
- 「鳥根県隠岐の島町の世界ジオパーク認定を目指すまちづくりの取り組み」(評論・共) / 『連携研究「自然と文化」研究連絡誌 人と自然』No.2 pp.28-29、人間文化研究機構 2011.11

【山本 隆】

- 『社会福祉行財政計画論』(緒言・第2章・第8章1・第9章・あとがき) pp.15-46,183-196,235-240,241-242(編著・単) / ミネルヴァ書房 2011.07
- 「社会福祉行財政とローカル・ガバナンス」(論文・単) / 『関西福祉大学社会福祉学部研究紀要』15巻1号 坂本忠次教授追悼記念号 pp.1-12、関西福祉大学 2011.07
- 「イギリスにおける貧困への視座と対策—労働党政権時代の貧困・地域再生政策の検証—」(論文・単) / 『海外社会保障研究』No.177 pp.15-30、国立社会保障・人口問題研究所 2011.12
- 「財政危機にまけない福祉政策づくり 第1回 どうする財政危機下の自治体福祉」(レポート・単) / 『月刊地方自治 職員研修 4月号』通巻616号 pp.56-57、公職研 2011.04

【安田 美予子】

- 「支援者の不適切なパワー行使の抑制と『本人中心』の価値化—脳性麻痺者のひとり暮らし支援をとおして」(著書・共) / 松岡克尚・横須賀俊司編著 『障害者ソーシャルワークへのアプローチ: その構築と実践におけるジレンマ』明石書店 2011.05
- 「親と暮らしていた脳性麻痺者の自立生活支援に関する研究—セルフマネジメント型へのカテゴリ化と個別化原則の欠如—」(論文・単) / 『人間福祉学研究』第4巻第1号 pp.57-76、関西学院大学人間福祉学部研究会 2011.10